

ご相談ください～CONSULTING SERVICE 相談窓口～

ふれあい福祉相談

場所 ふくしの駅（中央 3-13-5）

問い合わせ ふれあい福祉相談センター

☎ 22-8986 ※祝日は休みです。

相談内容	日	時間帯
一般相談 (どんな相談でも)	毎週月～金曜	8:30～17:00
ボランティア相談 (活動希望・援助依頼等)		
自立支援・家計相談		
税金相談	毎月第1金曜	10:00～15:00
◇不動産相談	毎月第3水曜	
障害児者相談	毎月第3木曜	
保険・年金相談	毎月第4水曜	
女性相談	毎月第4金曜	
*法律相談	毎月第2金曜	
		10:00～16:00

専門相談については予約制。電話による相談も可。

◇偶数月は司法書士が応相談。

*法律相談は、月初めから受付。

無料での相談は一人1回です。

障害者虐待防止相談

場所 ふくしの駅（中央 3-13-5）

問い合わせ 竹原市障害者虐待防止センター

☎ 24-6007

人権相談

差別、いじめ、嫌がらせ等、人権に関する相談を受付けます。

日時 10月19日（水）9時～12時

場所 人権センター

問い合わせ 東広島市竹原人権擁護委員協議会

☎ 082-423-7752

高齢者総合相談

相談内容	曜日	時間・場所
高齢者 総合相談	月～金	8:30～17:00 (ふくしの駅)

※上記以外は転送電話にて対応します。

問い合わせ 地域包括支援センター ☎ 22-5494

いのちのホットライン竹原

場所 ふれあい館ひろしま（中央 2-4-3）

問い合わせ いのちのホットライン竹原

☎ 22-9102

出張年金相談

日時 毎月第2水曜日 10時～15時30分

場所 人権センター1階会議室

※相談は予約制です。

※前々日の正午までに要申込

申し込み・問い合わせ

呉年金事務所 ☎ 0823-22-1691

県民相談

行政関係相談、交通事故に関する相談、相続や離婚など家族に関する相談、近隣トラブル相談などを受け付けます。

日時 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）9時～17時

場所 県庁農林庁舎1階（広島市中区基町10番52号）

問い合わせ 広島県生活センター ☎ 082-223-8811

行政相談 国の行政への苦情や相談を受け付けます。

問い合わせ いりこま さとこ 入駒 智子（忠海東町） ☎ 26-0235

やまさき しげお 山崎 繁雄（竹原町） ☎ 22-0438

「暮らしのレスキューサービス」トラブルにご注意！

【相談事例】

蛇口から水漏れが発生したので「見積もり・出張無料」と書かれたポスティングチラシの業者に電話した。見積もりは状況を見てからというので訪問をお願いしたが、来るなり「蛇口がさびている。」と言い、勝手に作業を始め、5万円を要求された。さらに作業途中で「給水設備全体の交換が必要」と30万円の追加工事費用を請求され、思わず了承してしまった。

近々追加工事に来ることになっているが35万円は高すぎると思う。工事をキャンセルしたい。

【「暮らしのレスキューサービス」とは？】

「トイレが詰まった」「蜂の巣を駆除してほしい」というような、突然発生する暮らしの困りごとを、専門的な知識と技術で解決してくれるサービスです。しかし事例のように、高額な作業料の請求を受けたというトラブルも見られます。

【クーリング・オフができないか検討しましょう】

消費者から事業者へ訪問を求めた取引の場合、通常はクーリング・オフが認められませんが、「無料」「格安料金」などの広告で誘われ、消費者に高額な料金を支払う意思がなく、十分な説明を受けないまま結んだ契約にはクーリング・オフの適用があります。

【トラブルを防ぐには？】

事例のように急なハプニングが起こると焦り、冷静な判断ができなくなります。

日頃から信頼できる業者の情報収集をしておきましょう。

また、広告をうのみにせず、納得できない場合は契約をしないようにしましょう。

おかしいな、困ったなと思ったら、消費生活相談室（☎ 22-6965）にご相談ください。

住み続けられるまちづくりを「地域の守り手」である建設業



わたしたちの国土は、地震・火山活動が活発な環太平洋帯に位置しており、また、台風・前線活動等の気象条件、急峻な地形や急勾配の河川等の地勢条件により、暴風雨、洪水、土砂崩れ等が発生しやすく、甚大な被害をもたらす自然災害が頻発しています。

市民一人ひとりが、高まる自然災害のリスクに向き合い、「備え」を確かなものとし、日頃から防災・減災に取り組むことが重要になってきています。

特に、平成30年の西日本豪雨災害では、本市内各地でも道路の寸断や、河川の氾濫、水道の断水など過去最大の被害となりました。

そんな中、本市の建設業界は、昼夜を問わず不通になった道路の啓開や、損傷した施設の応急復旧などを通じ、地域防災力として非常に大きな役割を果たされました。



しかし、全国的に公共事業の減少や、少子高齢化、人口減少などの社会的背景によって、建設業者の数はピーク時から20%以上減少しており、家業として建設業を営む会社は、深刻な事業承継の問題に直面しています。中には、休廃業や解散を選択する会社もあります。担い手の安定的な確保が難しくなる中で、「地域の守り手」である中小建設企業の経営は厳しい状況となっています。



それでも建設業者は、地域の人々の暮らしを支えているという誇りをもって仕事をされています。

令和3年の大雨による災害も含め、今後も復旧作業は続きます。市民と地域をよく知る建設業界、行政が連携を図り、共に地域の復興の力として、すべての人が安心安全に住み続けられるまちづくりの取組を進めていきます。

お問い合わせ 建設課 ☎22-7746

令和4年度竹原市消費者講演会

消費生活に関する講演会を開催します。講演終了後は消費生活ミニ講座について開催しますので、多数ご参加ください。

日時 10月24日(月) 13時30分～15時25分

場所 市民館2階第2・3会議室

テーマ

『私たちの暮らしとSDGs』～エシカルな暮らしに向けて～

講師 広島県環境学習講師 青山 範子 氏

入場料 無料

その他 マスクを着用してください。

問い合わせ

産業振興課商工観光振興係 ☎22-7745

骨髄バンクについて考えましょう

骨髄移植は白血病などの血液疾患に対する有効な治療方法です。骨髄バンクは、骨髄移植が必要な患者とそれを提供するドナーをつなぐ公的事業です。適合するドナーが見つかる確率は兄弟姉妹間でも4分の1、血のつながっていない他人になると数百から数万分の1です。

移植を希望するすべての患者さんがチャンスを得るためには、一人でも多くの方のドナー登録への協力が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

市民課生活環境係 ☎22-2279 日本骨髄バンク ☎03-5280-1789

